令和９（２０２７）年度

学 生 募 集 要 項

外国人留学生特別選抜試験

【現代文化学部】　言語文化学科　　社会デザイン学科
　　社会臨床心理学科　子ども発達教育学科
【健康栄養学部】　健康栄養学科

目　　次

アドミッション・ポリシー----1
外国人留学生特別選抜試験要項
1　募集人員----2
2　出願資格----2
3　出願期間----2
4　出願手続及び出願書類----3
5　試験日時----3
6　試験会場----3
7　選考方法----3
8　合格発表----4
9　入学手続----4
10　授業料納入について（令和９年度生）----4
11　その他----5
出願について----6
受験上の留意事項----7
個人情報の保護について----8

比治山大学
〒７３２－８５０９　広島市東区牛田新町四丁目１番１号
ＴＥＬ（０８２）２２９－０１５０（入試広報課直通）
ＦＡＸ（０８２）２２９－８６０３
０１２０－２２９－１４５
E-mail　nyushid@hijiyama-u.ac.jp
ＵＲＬ　https://www.hijiyama-u.ac.jp/

アドミッション・ポリシー

比治山大学

比治山大学では、本学のカリキュラム・ポリシーに沿ってディプロマ・ポリシーに定めた人材の育成を行う上で、次のような人を求めます。
1．「汎用的な能力（４×３の比治山力)」を身に付け、伸ばそうとする人
2．大学における専門的な知識・技能を修得するための基礎的学力を有している人
3．社会における課題や問題を発見しようとする意欲を有している人

現代文化学部

現代文化学部では、本学部のカリキュラム・ポリシーに沿ってディプロマ・ポリシーに定めた人材の育成を行う上で、次のような人を求めます。
1．学部共通教育及び専門教育に興味・関心を持ち、そのことについて自らの言葉で表現できる人
2．現代文化に関する専門的知識と技能を修得するための基礎的学力を有している人
3．地域及び国際社会における課題や問題を発見しようとする意欲を有している人

【 言語文化学科 】

言語文化学科では、ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーに沿って、確かな日本語能力と、豊かな人間性を備えて国内外の地域社会や国際社会、あるいは教育界など、多様な社会的分野で活躍できる人材の育成を行う上で、次のような人を求めています。
1．ことばを大切にしながら、日本文化や外国文化への理解と体験を通して、日本語や外国語による論理的思考力や表現力の向上に積極的に努力する人
2．ことば、文学、文化に強い関心があり、本学科における専門的知識と技能を修得するための基礎的学力（高等学校までに履修する各教科内容）を有している人
3．地域社会、国際社会、教育界など、現代社会に対して自らの具体的な目的意識を持っている人

【 社会デザイン学科 】

社会デザイン学科では、ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーに沿って、観光・情報・メディア・ビジネスに関する専門性を活かした企画力・発信力を備えて、ビジネスの現場や地域社会に貢献できる人材の育成を行う上で、次のような人を求めています。
1． 専門性を活かした企画力・発信力の基本となる会話力・傾聴力・読解力・文章力と論理的思考力の修得に対して、その必要性と重要性を認識して積
2． 極的に学ぶ意欲を持っている人
3． 観光・情報・メディア・ビジネスに強い関心があり、本学科における専門的知識と技能を修得するための基礎的学力（高等学校までに履修する各教
4． 科内容）を有している人
3．社会の動向に対して強い好奇心を持ち、社会において多様な人々と共生できる高いコミュニケーション能力を身に付けて、社会の課題解決に貢献したいという目的意識を持っている人

【 社会臨床心理学科 】

社会臨床心理学科では、ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーに沿って、心理学を活かして、社会に広く貢献しようと熱意を持って学ぶことのできる人材の育成を行う上で、次のような人を求めています。
1．日本語や英語で書かれた文章をよく理解し、他者と共感しつつ自分の考えを他者に伝える思考力・判断力・表現力の向上に努力する人
2．心理学に興味があり、本学科における専門的知識と技能を修得するための基礎的学力（高等学校までに履修する各教科内容）を有している人
3．心理学の専門的知識や技能を身に付け、地域社会の課題を解決していきたい人

【 子ども発達教育学科 】

子ども発達教育学科では、ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーに沿って、子どもたちの成長や学びを、確かな実践力と深い愛情をもって支援し、社会に貢献できる人材の育成を行う上で、次のような人を求めています。
1．子どもや保護者と適切に接することができるコミュニケーション力があり、リーダーシップやバランス感覚に富み、何事も思考しながら意欲的に取り組むことができる人
2．本学科における専門的知識と技能を修得するための基礎的学力（高等学校までに履修する各教科内容）を有している人
3．現代社会における子どもの育成・教育に強い関心があり、次世代の育成支援に対して具体的な目的意識を持っている人

健康栄養学部

※健康栄養学部は１学科のため、学科のポリシーを学部のポリシーとみなしています。

【 健康栄養学科 】

健康栄養学部健康栄養学科では、ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーに沿って、食に関わる専門家として人々の幸せに貢献できる人材の育成を行う上で、次のような人を求めています。
1．科学的視点を持ち、食・栄養と健康について興味と関心を持ち、知識を得ようと学び続ける意欲のある人
2．本学科における専門教育科目を学修する上で必要な基礎的学力（高等学校までに履修する各教科内容）を有している人
3．管理栄養士・栄養士の仕事に強い関心を持ち、社会でその役割を実現しようとする行動力を有する人

外国人留学生特別選抜試験要項

１　募集人員

学　部	学　　科	募集人員
現代文化学部	言語文化学科	若干名
	社会デザイン学科	
	社会臨床心理学科	
	子ども発達教育学科	
健康栄養学部	健康栄養学科	若干名

２　出願資格

日本国籍を有しない者で、次の(1)(2)のいずれか及び（3）に該当する者

(1)外国において，学校教育における 12 年の課程を修了した者及び令和 9 年 3 月 31 日までに修了見込みの者，又はこれに準ずる者で文部科学大臣が指定した者

(2)高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると本学が認めた者（国際バカロレア資格，アビトゥア資格，バカロレア資格，ＧＣＥ　A資格，国際Ａレベル資格又は欧州バカロレア資格取得者を含む）

(3)日本語能力試験（ＪＬＰＴ）Ｎ２以上合格もしくは日本留学試験の日本語（記述を除く）成績が 200 点以上の日本語能力を有する者*

＊ただし，子ども発達教育学科志願者は，日本語能力試験（ＪＬＰＴ）Ｎ２以上合格もしくは日本留学試験の日本語（記述を除く）成績が 250 点以上の日本語能力を有する者

◆必ず出願前に事前面談を受けてください。面談等の詳細については，入試広報課へお問い合わせください。

◆出願にあたっては，本学の学生として「出入国管理及び難民認定法」による在留資格「留学」を取得又は更新できる者であることが必要です。

３　出願期間

令和 9 年 2 月 15 日（月）～　2 月 26 日（金）　＜締切日消印有効＞

4　出願手続及び出願書類

(1)提出書類（本学の所定の封筒に入れて，**速達・簡易書留**で郵送してください）

※出願についての注意事項等は，P.6 記載の「出願について」を参照してください。

	提出書類	備考
	① 入学志願書類	本学所定の志願書類：A票・B票・C票・D票 ・志願票（A票） ・写真票（B票） ・振替払込受付証明書貼付票（C票） ・受験票（D票）：裏面に，「はがき」及び「速達」料金分の切手を貼付すること。
※	② 卒業（修了）証明書又は卒業（修了）見込証明書	出身学校長が作成した証明書。国際バカロレア資格，アビトゥア資格，バカロレア資格，ＧＣＥＡ資格，国際Ａレベル資格又は欧州バカロレア資格を取得した者は，資格証明書の写しを提出すること。
※	③ 成績証明書	出身学校長が作成した高等学校３年間の成績証明書。 日本の高等学校に在学したことがある場合には，当該高等学校長が作成する所定の調査書をあわせて提出すること。国際バカロレア資格，アビトゥア資格，バカロレア資格，ＧＣＥ Ａ資格，国際Ａレベル資格又は欧州バカロレア資格を取得した者は，その成績証明書を提出すること。
※	④ 人物証明書	最終出身学校長が作成したもの（日本語学校を含む）。
	⑤ 日本語能力証明書の写し	日本語能力試験（ＪＬＰＴ）Ｎ２以上合格もしくは日本留学試験の日本語（記述を除く）成績が 200 点以上である証明書の写し。 ただし，子ども発達教育学科志願者は，日本語能力試験（ＪＬＰＴ）Ｎ２以上合格もしくは日本留学生試験の日本語（記述を除く）成績が 250 点以上である証明書の写し。
	⑥ 住民票の写し	**在留資格・在留期間が記入されたもので**，出願時に在住する市区町村で発行したもの。
	⑦ 志望理由書	本学所定の用紙に記入し，提出すること。
	⑧ 身元保証書	**日本に住所を有する成年者の身元保証書** （本学所定の用紙に保証人が記入すること）。
	⑨ 在学中の学費負担者の誓約書	**日本に住所を有する成年者の誓約書** （本学所定の用紙に保証人が記入すること）。

※②③④について英語以外の外国語で作成されたものは，日本語訳を添付すること。

◆改姓等により現在の氏名と提出書類の氏名が異なる場合は，新旧両方の氏名が確認できる公的機関が発行した書類（戸籍抄本等）を併せて提出してください。

(2)入学検定料

15,000 円　　※本学所定の郵便振替用紙で払い込み，振替払込受付証明書をＣ票に貼付してください。

5　試験日時

令和 9 年 3 月 9 日（火）

【現代文化学部】言語文化学科，社会デザイン学科，社会臨床心理学科，子ども発達教育学科

【健康栄養学部】健康栄養学科

小論文	10：00～11：10
面接	11：20～

※試験当日は，9：45 までに試験室へ入室してください。

6　試験会場　本　学

7　選考方法

(1)小論文（配点 100 点）・面接（4 段階評価）及び成績証明書（調査書のある者は調査書を含む）を総合して選考します。

(2)小論文試験内容：題目形式の小論文（日本語で意見を述べるもの）70 分

８　合格発表

(1)発表日　　**令和９年 ３月16日（火）**

(2)掲示による発表は行いません。また，電話・メール等による問い合わせにもお答えできません。

(3)受験者には，合否通知書を郵送します。発送は合格発表日当日ですが，郵便事情により到着が遅れる場合があります。

９　入学手続

(1)合格者には，合格通知書及び入学手続書類を郵送します。

(2)合格者は，書類提出・入学料・授業料等（前期）及び委託徴収金の納入を次の締切日までに行ってください。

①書類提出・入学料納入締切日　　令和９年 ３月23日（火）

②書類提出・授業料等及び委託徴収金の納入締切日　　令和９年 ３月26日（金）

(3)入学料・授業料等（前期）及び委託徴収金については，「10 授業料等納入について」を参照してください。

(4)期日までに入学手続をしない場合は，入学を許可しません。

１０　授業料等納入について（令和９年度生）

(1)授業料等納入金

				現代文化学部				健康栄養学部
				言語文化学科	社会デザイン学科	社会臨床心理学科	子ども発達教育学科	健康栄養学科
初年度納入金	入学手続時	入学料		95,000	95,000	95,000	95,000	95,000
		授業料等（前期）	授業料	405,000	405,000	435,000	425,000	465,000
			施設設備費	110,000	110,000	110,000	110,000	110,000
		委託徴収金	学友会費*	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
			後援会費	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000
		合計		622,000	622,000	652,000	642,000	682,000
	10月末	授業料等（後期）	授業料	405,000	405,000	435,000	425,000	465,000
			施設設備費	110,000	110,000	110,000	110,000	110,000
		合計		515,000	515,000	545,000	535,000	575,000
初年度年間納入金				1,137,000	1,137,000	1,197,000	1,177,000	1,257,000
2年次年間納入金				1,041,000	1,041,000	1,101,000	1,081,000	1,161,000
3年次年間納入金				1,041,000	1,041,000	1,101,000	1,081,000	1,161,000
4年次年間納入金				1,041,000	1,041,000	1,101,000	1,081,000	1,161,000
合計				4,260,000	4,260,000	4,500,000	4,420,000	4,740,000

※実験実習費を必要に応じて追加徴収することがあります。

※上記の他，学生教育研究災害傷害保険料（学研災）・学生教育研究賠償責任保険料（学研賠）が初年度に必要になります。
（令和８年度実績4,660円（４年分））

※1年次の授業料は，経済状況及び入学試験の成績により，7名を50%減免します。

＊学友会入会金1,000円は，入学手続時納入金に含みます。

(2)納入手続

①入学手続に伴う授業料等納入金は，指定した締切日までに納めてください。
詳細については，合格通知書に同封の「入学手続のしおり」でお知らせします。

②入学後，授業料等（後期）は，令和９年10月31日（日）までに納めてください。
（納付書は10月上旬に郵送予定です）

(3)学費等の返還

入学手続完了後，入学を辞退する場合は，本学所定の「入学辞退届」を令和９年３月31日（水）17時までに入試広報課へ提出してください。入学料を除く授業料等（前期）及び委託徴収金を返還します。この締切日以降は受け付けることができません。手続につきましては，入試広報課へお問い合わせください。

１１　その他

(1)採用実績のある外部奨学金制度には，次のようなものがあります。

①文部科学省外国人留学生学習奨励費
②公益財団法人ひろしま国際センター
③公益財団法人広島平和文化センター「ひろしま奨学金」
④公益財団法人熊平奨学文化財団
⑤公益財団法人平和中島財団
⑥公益財団法人八幡記念育英奨学金
⑦公益財団法人ロータリー米山記念奨学会
⑧公益財団法人日本国際教育支援協会（JEES）留学生奨学金　　など

(2)本人の事情でパスポートまたは査証等が取得できず，入学式までに来日が困難な場合は，入学許可を取り消すことがあります。また，入学までの在留資格に関する諸手続きについては，原則として受験生本人が行うものとします。

出願について

１　出願にあたって

(1) 出願書類に不足・不備がある場合は，本人もしくは出身学校等に確認の連絡を行うことがあります。
(2) 入学検定料・出願書類は，納入・提出後は，返還いたしません。
(3) 出願後の志望学科等の変更はできません。
(4) 故意に虚偽の内容で出願した場合は，不正行為とみなし，受験を認めません。
(5) 心身に障がい等のある方への受験上の配慮について，事前相談は随時受け付けています。
出願開始日の 3 週間前までに入試広報課へお問い合わせください。
詳細については，本学ホームページをご確認ください。
※　日常生活において使用している補聴器や車椅子などについても，受験上の配慮申請が必要です。
(6) 受験票が入学試験日の２日前までに届かない場合は，入試広報課へお問い合わせください。

２　入学志願書類類記入上の注意

(1) 数字は，すべて算用数字を用いてください。
(2) ※印の欄は，記入しないでください。
(3) Ａ・Ｂ・Ｄ票は，黒又は青のボールペン（消える筆記具は不可）を用い，本人直筆（文字は楷書）ではっきり記入してください。書き損じた場合は，修正液を使用してもかまいません。
(4) Ｂ・Ｄ票の＊印の志望学科欄は該当するものに○をつけてください。
(5) 本学では，入学試験に際して大学側で発行する合格通知書類等に出力される受験生氏名の表記について，基準を設けています。その結果，出願書類どおりに表記されない場合があります。
(6) 電話番号は，出願書類等について緊急に連絡をとる場合に利用します。連絡のつきやすい電話番号を記入してください。

受験上の留意事項

１　試験当日の留意事項

(1) 試験室の位置等は，試験当日に掲示等によって指示しますので，それに従って試験開始 15 分前には試験室に入室してください。試験室等について，事前の問い合わせにはお答えできません。

(2) 試験室では，机の上の受験番号が受験票の受験番号と同一であることを確認して，着席してください。

(3) 受験票を忘れた場合は，試験開始前に，速やかに係員へ申し出てください。

(4) 試験当日は，身分証明書（氏名及び生年月日の記載があるもの）を持参してください。
受験票を持参し忘れた場合や不正行為が疑われる場合など，本人確認のために提示を求めることがあります。

(5) 試験開始時刻に遅れた場合は，入試本部へ連絡してください。試験開始時刻後 20 分以内の遅刻に限り，受験を認めます。

(6) 指定された試験は，すべて受験してください。選考に必要な試験のうち１つでも受験しなかった場合は，合否判定を行いません。

(7) 試験時間前や受験しない科目がある時間帯は，控室を利用して待機してください。

(8) 追試験は実施しません。

(9) 学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（インフルエンザ等）に罹患し，治癒していない場合は，受験をご遠慮ください。入学試験を欠席する場合は，入学検定料を返還いたしますので，手続きを行ってください。詳細については，本学ホームページをご確認ください。

２　試験室での留意事項

(1) 試験室内では，監督者の指示に従ってください。

(2) 受験票は試験時間中，机の上に置いてください。面接では面接試験室に持参してください。

(3) 試験時間中に机の上に置けるものは，受験票、黒鉛筆または黒い芯のシャープペンシル，鉛筆キャップ，プラスチック製の消しゴム，鉛筆削り，眼鏡，目薬，ハンカチ，ティッシュペーパー（袋や箱から中身だけを取り出したもの），時計（辞書・電卓・アラームなどの機能がないもの）に限ります。
なお，スマートフォンやウェアラブル端末などの電子機器の使用は一切認められません。これらの所持品は，使用の有無にかかわらず，試験時間中に身に付けている場合は不正行為とみなします。アラーム設定を解除したうえで電源を切り，必ずかばんの中にしまってください。イヤホンを装着している場合は，使用しているものとみなし，不正行為と判断します。
※試験室内に時計はありません。各自で時計を持参してください。

(4) 机の上に置けるもの以外を使用または置いている場合は，解答を一時中断させ，試験終了まで預かることがあります。

(5) 英文字や漢字等がプリントされている服等は着用しないでください。着用している場合には，脱いでいただくことがあります。

(6) 試験時間中は，監督者が試験室内の巡視を行います。必要に応じて，マスクや眼鏡等を一時的に外すよう指示することがあります。また，不正行為に見えるような行為については，注意する場合があります。

(7) 面接試験中は，資料やメモなどを見ることはできません。

(8) 試験中質問がある場合や体調が悪くなった場合は，黙って手を挙げて監督者に知らせてください。

３　不正行為について

(1)次の行為は，不正行為となる場合があります。

・受験票等の内容を改ざんすること。
・カンニング（カンニングペーパー，参考書，他の受験者の答案等を見ることなど）をすること。
・答えを教えたり，カンニングの手助けなど，他の受験者に利する行為をすること。
・監督者等の指示に従わないこと。
・机の上に置けるもの以外の所持品を使用したり，机に置いたり，または身に付けること。

(2)不正行為を行った場合は，その場で受験の中止と退室を指示し，以後の受験は認めません。また，当該入試はすべて無効とします（入学検定料は返還いたしません)。

(3)不正行為については，状況により，警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。

４　その他の留意事項

(1)学内の下見は試験場を確認するにとどめ，建物内には立ち入らないでください。

(2)昼食が必要な方は，各自で用意してください。試験当日は，学内での昼食等の販売（売店・レストランの営業）は行っていません。

(3)試験当日は，交通渋滞等も予想されますので公共交通機関を利用してください。駐車場はありますが，数に限りがありますので，注意してください。

(4)入学試験に関する相談は，入試広報課へお問い合わせください。なお，試験当日の連絡先は，受験票に明記しています。

(5)試験当日は，付添者の控室がありますので，利用してください。

(6)入試内容に変更が生じた場合や，不測の事態（台風・積雪等による気象状況の悪化等）が発生した場合は，本学ホームページにて適宜お知らせしますので，確認してください。

個人情報の保護について

出願書類により得られた個人情報は，適切に管理し，次の目的以外には利用しません。

1　入学者の選抜
2　本人に対する入試結果の通知
3　文部科学省等の調査報告，統計的集計
4　入学予定者への教育上の各種通知
5　緊急連絡

【お問い合わせ先】

〒732-8509　広島市東区牛田新町四丁目１番１号
比治山大学　入試広報課
TEL 082-229-0150